



学校再開はもう少し先に… 子ども達に会いたい…その思いが募る日々…

家庭学習等の郵送にあたって

校長 瀧澤 優子

全校児童730名で中和田小学校の令和2年度がスタートしましたが、1年生とは6日・7日の二日間、2～6年生は7日の一日だけしか子ども達と会えぬまま、休業が続いています。緊急事態宣言が発令され、感染拡大を防ぐため、外出自粛をはじめ「命を守るために…」を第一に！生きているように思います。新聞・ニュースなどの報道で尊くかけがえのない多くの命が失われている事実、改めてこの感染症への脅威と危機感を強くするのは皆様も同じことと思います。

7日から学校再開予定でしたが、7日8日も休業延長になりました。この連休中に国からの緊急事態宣言の延長もしくは、解除の発令を受け、神奈川県・横浜の判断となります。延長発令であれば、臨時休業期間も延長となります。また、たとえ解除発令の場合も、準備期間を含め一定期間をおいてからの分散登校などの段階的な再開となるようです。5月11日(月)以降については、改めてメール配信・ホームページでお知らせします。ご確認ください。

子ども達に会いたい…みんな元気になっているだろうか…お家で何をしているだろうか…どんな子だろう(新学期早々で一緒に過ごせてない職員です)そんな思いが膨らみながら学校に向かう日々です。今まで当たり前だった「学校に子どもがいる!」「日々、授業をつくる!」が改めて「幸せなこと!」をかみしめます。

子ども達が学校に通えない日々、メール配信やホームページなどにて「家庭学習について」お知らせしてまいりました。その際、学校再開が延長となった場合、可能な限り、各家庭でネット環境を整えていただき、ホームページにアップされた学習プリントなどをプリントアウトしていただくことをお願いしなければならぬ旨、お知らせいたしました。また、もしネット環境など難しい場合はご相談いただきたいことも付け加えていただきました。今後、そのように対応していかざるを得ないことは変わらないのですが、今回の延長に際しては、学校に届いているスキルや資料集が子ども達の手元にあることで、休業中の家庭学習に少しでも役立つならばと考え、全児童宛に郵送することにいたしました。加えて、なるべく家庭でのプリントアウトを先延ばしにできるように今できる範囲での学習プリント類なども作成し、同封致しました。レターパックライトの厚さ・重さ制限ギリギリまで資料を盛り込みました。ご確認ください。当初は、職員によるスキルや資料集、学習プリント類のポストインク対応や、日時指定の保護者来校による受け渡し協力も考えましたが、「感染リスク」は誰にとっても最も低くすべきという観点から、郵送が今の最善と判断しました。保護者の皆様には、様々な思いもおありでしょうが、ご理解いただきたくお願いいたします。更なる延長の際には費用の面からも今回のように郵送するのは、厳しいと思われます。

今の「子どもが学校に居ない」「授業がつかれない」「子どもは家庭にいる」この状況である限り、保護者の皆様にご協力いただき、「家庭学習の充実」を願うしかありません。そして、学校再開後は、学校でできる限りの学習保障をしていく所存です。よろしくお願いたします。

再開後は、大幅な年間計画の変更を考えています。改めて再開後に行事予定を配布しますが、今年度は、誰をもが未経験な「特別な年度」と考え、見直しを図ります。「子どもが学校に来る」「日々の授業をつくる」「心穏やかな学校生活をつくる」このことを第一に本校のみで対応可能な様々な行事を極力減らすつもりです。対外的なものは、その都度の変更になりますが…「特別な年度」は、子どもが今まで以上に「学校の(学校で過ごせる)幸せを感じる年度」にしたいです。保護者の皆様、来校する機会も今のところは白紙に戻します。お仕事の関係で休めるようにシフトを組みたい…などのご要望は重々承知の上での事と温かくご理解ください。今後の状況にも寄りますが、学校はこれまで通り、いつでも「開かれています。」ぜひ、来校の上、日々の子どもの様子や教師のつくる授業をご覧いただければ幸いです。